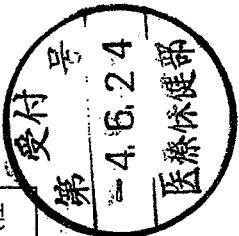


事業報告書		
医療法人番号	A63	
報告期間 自 至	令和3年4月1日 令和4年3月31日	
1 事業報告書の概要		
(1) 名称	医療法人 鳳林会 社団 (出資持分あり) その他の 分類① 分類② 分類③ 基金制度不採用 事務所の所在地 都道府県 三重県 市津市鶴原町 市區町村 津市鶴原町 市名・番地 5630番地 神原白鳳病院 建物名 従たる事務所の記載はどちら 平成9年8月29日	分類①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当するものをリストから選択すること。(会計年度内に変更があった場合は変更後。) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と並たる事務所を記載すること。
(2) 事務所の所在地		
(3) 設立認可年月日	平成9年9月1日	
(4) 設立登記年月日	前田	
(5) 理事長の氏名	章	
役員及び評議員の人数	8	
役員及び評議員	記載はどちら	
2 事業の概要		
(1-1) 本来業務 (病院、診療所)	記載はどちら	
(1-2) 本来業務 (介護老人保健施設、介護医療院)	記載はどちら	
(2) 附帯業務	記載はどちら	
(3) 収益業務	記載はどちら	
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はどちら	
(5) 当該会計年度内に施行した医療機関賃	記載はどちら	
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関賃	記載はどちら	
(7) 当該会計年度内に開設 (許可を含む) した主要な施設	記載はどちら	
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はどちら	
(9) その他	記載はどちら	
全ての指定内容について記載しても差し支えない。		
当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入、又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(在京)		



事業報告書

1-(2) 従たる事務所の所在地

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の

医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記述する。（医療法第46条の5第6項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

書
卷
第
三

(注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。
2. 病院・診療所に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれについて内訳を記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可医療従事者の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

書告業書

2-1(1) 本来業務
① 介護者 ② 保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。
 2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。
 3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

様式1：2-(2) (G-MIS様式)

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

様式1：2-(3) (G-MIS様式)

事業報告書

2-(3) 収益業務
（社会医療法人又は医療法人第4条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

書籍報告

2-(4) 当該会計年度内に社員会又は評議員会(講演會)等の開催に付随する事項

日付	議決又は同意した事項
令和3年5月28日	令和2年度決算報告の承認
令和4年2月14日	令和4年度事業計画及び収支予算案の承認、役員の改選の件

注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えな

• ٦٣

（注）医療機関償付の発行総額、申込期間、利率、返済期間、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写し添付に代えても差し支えない。

様式 2

法人名 医療法人 凰林会

※医療法人整理番号

所在地 三重県津市榎原町 5630 番地

財 産 目 錄

(令和 4年 3月 31日現在)

1. 資 産 領	3,245,952 千円
2. 負 債 領	1,830,370 千円
3. 純 資 産 領	1,415,581 千円

(内 訳)

(単位:千円)

区 分	金 額
A 流動資産	1,319,882
B 固定資産	1,926,069
C 資産合計 (A+B)	3,245,952
D 負債合計	1,830,370
E 純資産 (C-D)	1,415,581

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 貸借 ■ 部分的に法人所有(部分的に貸借))

建 物 (□ 法人所有 □ 貸借 ■ 部分的に法人所有(部分的に貸借))

法人名 医療法人 風林会
 所在地 三重県津市榎原町5630番地

※医療法人整理番号 _____

貸借対照表
 令和4年3月31日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	1,319,882	I 流動負債	238,627
現金及び預金	789,037	支払手形	
事業未収金	479,576	買掛金	21,959
たな卸資産	17,622	短期借入金	
前払費用	9,875	未払金	32,864
その他の流動資産	23,770	未払費用	63,057
		未払法人税等	28,062
		未払消費税等	2,372
		前受金	380
		預り金	38,422
		前受収益	1,508
		賞与引当金	50,000
		その他の流動負債	
II 固定資産	1,926,069	II 固定負債	1,591,742
1 有形固定資産	1,744,726	医療機関債	
建物	2,729,860	長期借入金	1,590,534
構築物	53,989	繰延税金負債	
医療用器械備品	264,031	その他引当金	
その他の器械備品	69,349	その他の固定負債	1,208
車両及び船舶	63,847		
土地	342,708		
建設仮勘定			
その他の有形固定資産	12,090		
減価償却累計額	-1,791,150	負債合計	1,830,370
		純資産の部	
		科目	金額
2 無形固定資産	47,249	I 出資金	350,000
借地権		II 積立金	1,065,581
ソフトウェア	5,125	代替基金	
その他の無形固定資産	42,124	繰越利益積立金	1,065,581
3 その他の資産	134,093	その他積立金	
有価証券	11,700	III 評価・換算差額等	0
保有医療機関債		その他有価証券評価差額金	
役職員等長期貸付金	20,000	繰延ヘッジ損益	
長期前払費用	101,913		
その他の固定資産	480		
		純資産合計	1,415,581
資産合計	3,245,952	負債・純資産合計	3,245,952

(注) 1. 表中の固定された勘定科目については、変更しないこと。

様式4-1 (G-MIS様式)

法人名 医療法人 凰林会
 所在地 三重県津市榎原町5630番地

医療法人番号	
--------	--

損 益 計 算 書
 自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

(単位:千円)

科目	金額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	2,927,788
2 事業費用	
(1) 事業費	2,806,442
(2) 本部費	0
本来業務事業利益	121,346
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	168,543
2 事業費用	
附帯業務事業損失	-27,105
C 収益業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	
収益業務事業利益	0
事業利益	94,241
II 事業外収益	
受取利息	2,609
その他の事業外収益	56,805
	59,414
III 事業外費用	
支払利息	15,971
その他の事業外費用	2,200
	18,171
経常利益	135,484
IV 特別利益	
固定資産売却益	0
その他の特別利益	0
V 特別損失	
固定資産売却損	0
その他の特別損失	19,678
	19,678
税引前当期純利益	115,806
法人税・住民税及び事業税	35,568
法人税等調整額	0
当期純利益	35,568
	80,238

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること(自動表示)。
 2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。
 3. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。

リストにない勘定科目がある場合は、リスト中の「その他○○」を選択すること。

様式5

法人名 医療法人 凰林会
所在地 三重県津市神原町5630番地

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式6

監事監査報告書

医療法人 凰林会

理事長 前田 章 殿

私たちは、医療法人凰林会の令和3会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年5月27日
医療法人 凰林会
監事 固城 泰史
監事 中田 健一

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。

